

東京駅に着かれた皆さん。慶應小林ラボへはもうちょっとです。

まず**東京駅ホーム**内の1および2番の中央線乗り場に行ってください。
い。



中央線は快速電車でどんどん東京の西に向かって電車が出ています。1番、2番とも始発です。どちらに乗っても大丈夫です。



この中央線快速で、**御茶ノ水駅**まで行き総武線に乗り換えてください

い。2 駅目です。ここ御茶ノ水で降りたら、進行方向に対して左が中央線・快速、右が総武線・各駅停車です。



ちなみにここ御茶ノ水駅は小林が共同研究している大学が集約しています。御茶ノ水橋口を出ると左側に明治大学（本部）、右側に東京医科歯科大学と順天堂大学医学部があります。



さて、御茶ノ水で総武線の各駅停車で**信濃町駅**まで来てください。東京駅から中央線・快速で四谷に来て乗り換え、信濃町に来る選択肢もありますが、後者ではホームを乗り換える必要があります。足腰の鍛錬にはいいかもしれませんが、中央線と総武線は本来、異なるレールを使っているため、中央線の快速を使ったからといってそれほど時間は得しません。

J R 信濃町を右側に出ると目の前が、慶應大学医学部附属病院です。ここで右側に、煉瓦づくりの大きな建物が目に入ります。信濃町煉瓦館といいますが、この前を約150m歩いていってください。



150mいくと左側に駐車場があり、まっすぐな下り坂があります。ここに慶應病院こられる患者さんの車が列を作っていますが、まっすぐ歩いてください。左側には孝養舎という慶應大学看護医療

学部の信濃町キャンパスがあります。さらに数十m歩くと左柄に、通称リサーチパークといわれるモダンな建物が見えてきます。ビルのでっぺんの端には、慶應のペンマークがきれいに見えます。



慶應小林ラボはこの7階（7 S 4）です。さて、どんな共同研究ができるか？またどんな夢が現実になるか？楽しみです。